

第1. 飯塚市コミュニティ交通の概要

1. 飯塚市コミュニティ交通の沿革

飯塚市のコミュニティ交通における沿革は次のとおりです。

飯塚市コミュニティ交通の沿革	
平成18年(2006年)3月	1市4町が合併し、新市制の現飯塚市が発足。旧4町のコミュニティ交通の運行を引き継ぐ。
平成20年(2008年)	「飯塚市地域公共交通総合連携計画」を策定する。
平成21年(2009年)4月	旧4町のコミュニティ交通を見直し、定時定路線型のコミュニティバスの実証運行を開始する。(全11路線、運賃100円均一)
平成22年(2010年)4月	コミュニティバスの運行を11路線から13路線に拡大する。
平成23年(2011年)	「飯塚市生活交通ネットワーク計画」を策定する。
平成24年(2012年)4月	コミュニティバスの運行を13路線から3路線に再編する。(全3路線、運賃200円均一) デマンド型予約乗合タクシーの運行を開始する。(全8地区11台体制、運賃300円均一)
平成26年(2014年)	「飯塚市地域公共交通網形成計画」を策定する。
平成27年(2015年)4月	コミュニティバス及び予約乗合タクシーに加え、中心市街地において街なか循環バスの実証運行を開始する(3年間)。(全3路線、運賃100円均一)
平成30年(2018年)3月	「第2次飯塚市地域公共交通網形成計画」を策定する。
平成30年(2018年)4月	コミュニティバスと街なか循環バスを統合し、コミュニティバスを全4路線体制による運行とする。
令和元年(2019年)10月	JR九州バス(直方線)の一部区間廃止に伴い、宮若市と共同でコミュニティバス宮若・飯塚線の運行を開始する。
令和2年(2020年)10月	西鉄バスの一部区間廃止に伴い、3地区の予約乗合タクシーを利用して廃止区間における定時定路線型運行路線ワゴン(運賃200円均一)を開始し、予約乗合タクシー車両を1台増車。併せて、コミュニティバス宮若・飯塚線の運行ルートの一部変更。
令和4年(2022年)4月	コミュニティバス4路線を統廃合し、1路線とする。 まちづくり協議会が運行していた買物ワゴンを継承する等して、エリアワゴン(地区内定時定路線型)の運行を開始する。(全10地区、運賃100円均一)

2. 運行事業者一覧

(1) 予約乗合タクシー(路線ワゴン) 運行事業者

運行地区	号車	事業者名
穎田・鯉田地区	8号車	安全タクシー有限会社
幸袋地区	9号車	
穂波地区	10、11号車	穂波タクシー株式会社
筑穂地区	3、4、5号車	有限会社 Shonai 観光
庄内地区		
飯塚東地区	1号車	総合交通株式会社飯塚営業所
鎮西地区(八木山地区以外)	2号車	
二瀬地区	6号車	
鎮西・二瀬地区(主に八木山地区)	7号車	

予約乗合タクシー運営

事業項目	事業者名等
予約受付業務	株式会社福岡ソフトウェアセンター
予約管理システム	システム名：コンビニクル(順風路株式会社)

(2) コミュニティバス 運行事業者

① 飯塚市単独運行

運行路線	事業者名
筑穂・高田線	有限会社 Shonai 観光

② 宮若市との共同運行

運行路線	事業者名
宮若・飯塚線	誠心物流株式会社

(3) エリアワゴン 運行事業者

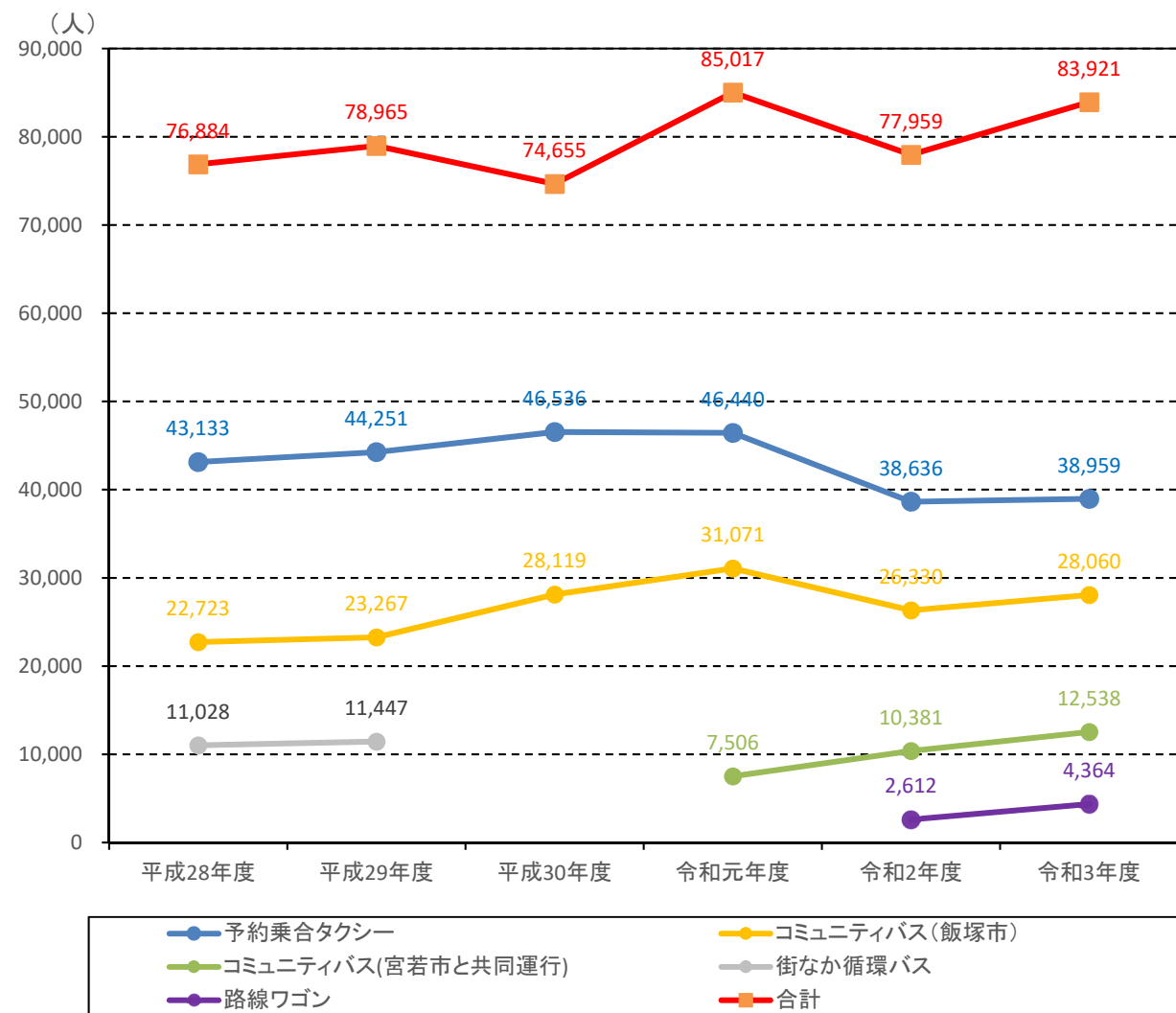
運行地区	事業者名
穎田地区・鯉田地区・幸袋地区	安全タクシー有限会社
穂波地区・菰田地区	穂波タクシー株式会社
飯塚東地区・庄内地区・筑穂地区	有限会社 Shonai 観光
二瀬地区・鎮西地区	総合交通株式会社飯塚営業所

第2. 飯塚市コミュニティ交通の利用状況

令和3年度までの飯塚市コミュニティ交通の利用状況は次のとおりです。

1. コミュニティ交通全体

- 令和3年度のコミュニティ交通全体の利用者数は83,921人となっており、予約乗合タクシー及びコミュニティバス（飯塚市単独運行）の利用者数は昨年度と同程度であり、コミュニティバス（宮若市と共同運行）と路線ワゴンの利用者数は昨年度に比べ増加しています。

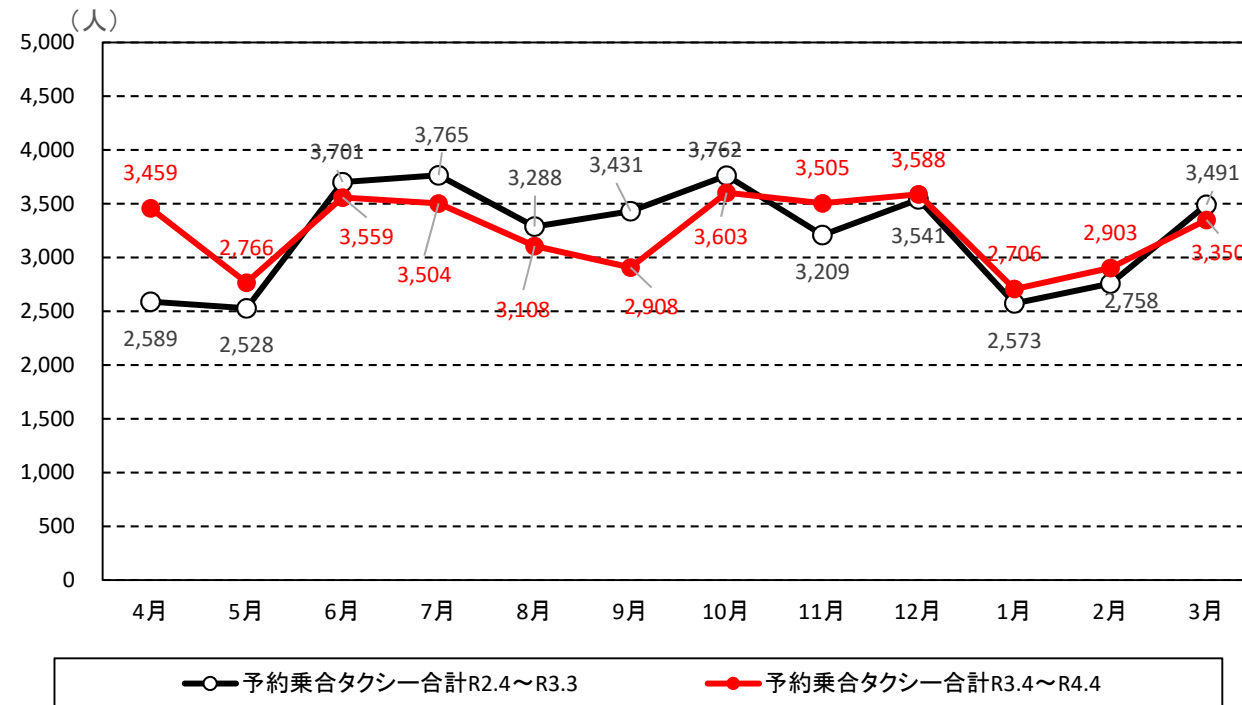


▲ 年度別 飯塚市コミュニティ交通 利用者数

2. 予約乗合タクシー

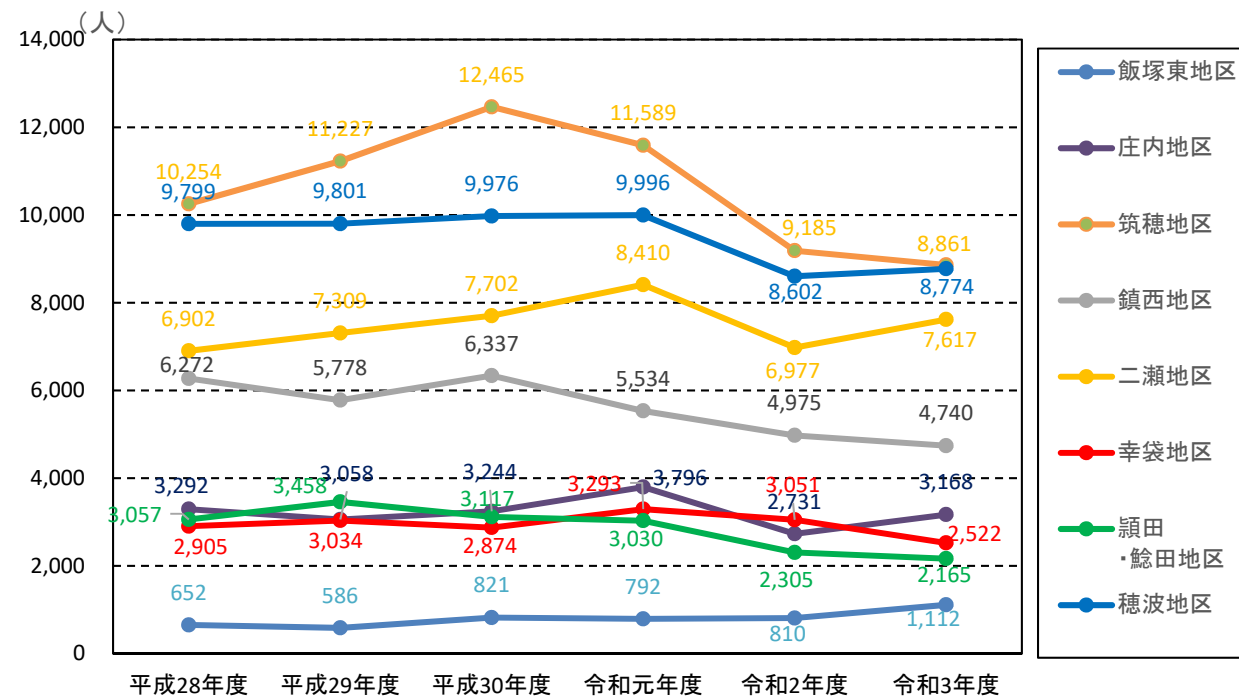
①市全体利用者数

- ・ 予約乗合タクシー合計<4月～翌3月の合計利用者数>
- ・ (R2.4～R3.3) 38,636人 ⇒ (R3.4～R4.3) 38,959人 (前年より)+323人



▲ 予約乗合タクシー 合計 月別 利用者数

②運行地区別利用者数(路線ワゴン利用者数を含まない)



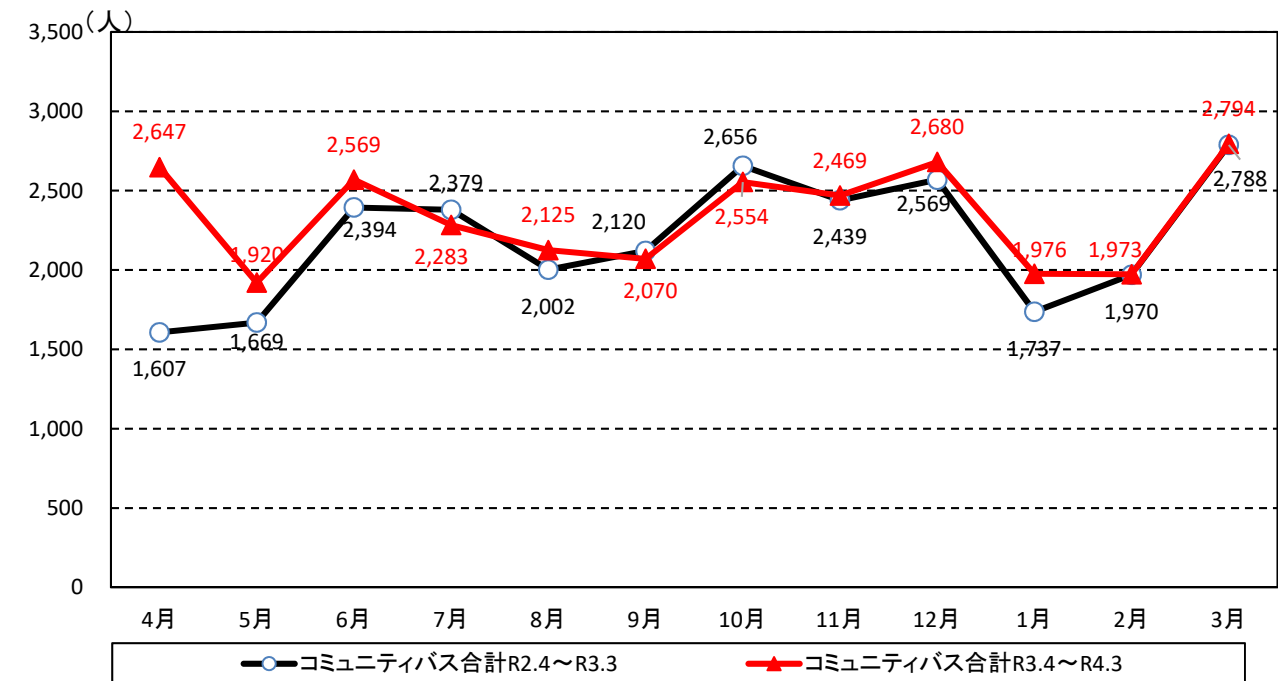
▲ 年度別 予約乗合タクシー 運行地区別利用者数 (年間)

3. コミュニティバス

(1) 単独運行コミュニティバスの利用状況

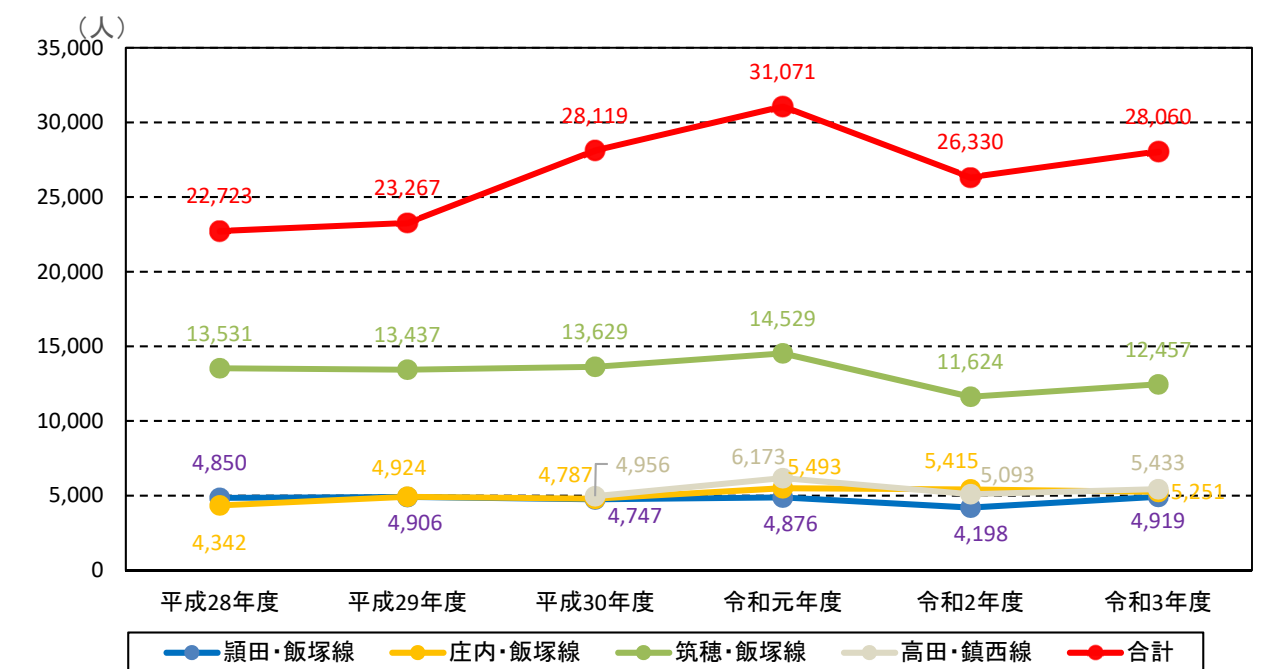
①市全体利用者数 (宮若・飯塚線除く)

- ・ コミュニティバス合計<4月～翌3月の合計利用者数>
- ・ (R2.4～R3.3) 26,330人 ⇒ (R3.4～R4.3) 28,060人 (前年より)+1,730人



▲ コミュニティバス(宮若・飯塚線を除く) 合計 月別 利用者数

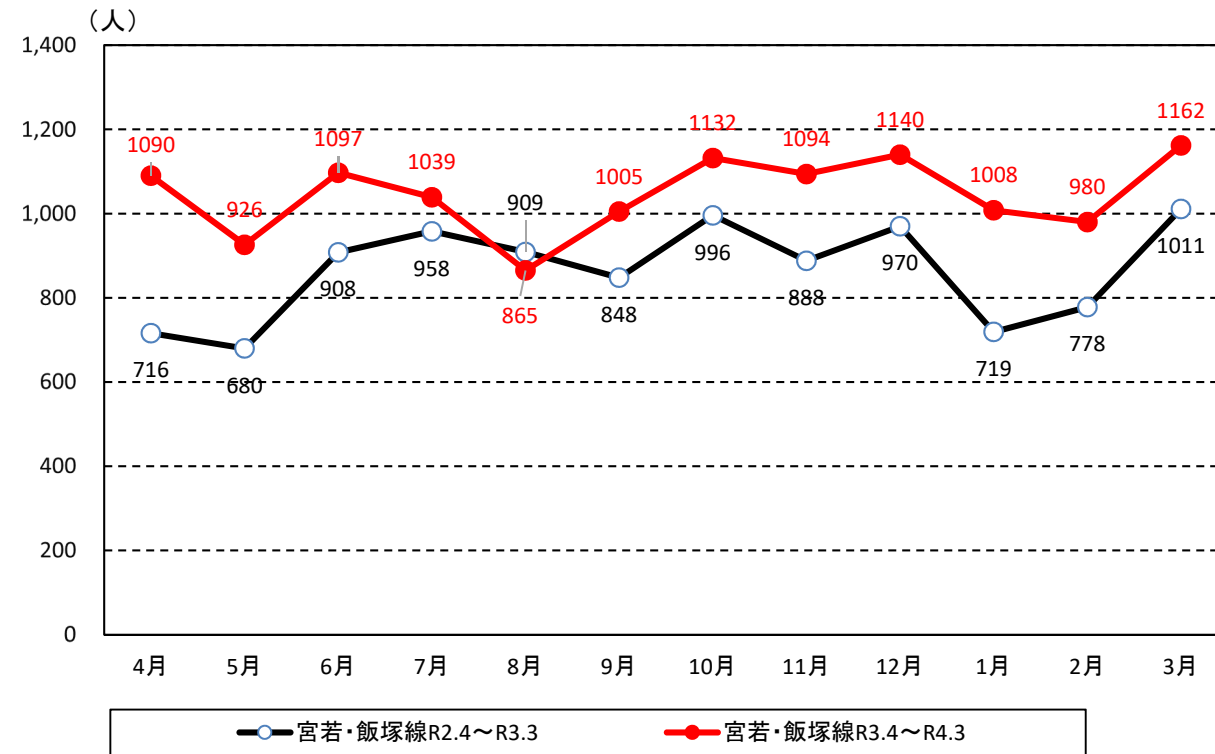
②路線別利用者数



▲ 年度別 コミュニティバス 路線別利用者数

(2) 宮若市との共同運行コミュニティバスの利用状況

- ・令和元年10月からJR九州バス路線廃止に伴い、宮若市と共同運行を開始しました。
- ・令和2年10月から西鉄バス潤野・鯉田線(現飯塚市内線)の吉北団地系統の廃止に伴い、バス停を新設し運行ルートの一部変更しました。
- ・宮若・飯塚線<4月～翌3月の合計利用者数>
 (R2.4～R3.3) 10,381人 (R3.4～R4.3) 12,538人
 (前年より)+2,157人



▲ コミュニティバス宮若・飯塚線 月別 利用者数

4. 路線ワゴンの利用状況

- ・令和2年10月から鎮西地区、幸袋地区、飯塚東地区において予約乗合タクシーの車両を利用した路線ワゴンの運行を開始しました。
- ・飯塚東地区<4月～翌3月の合計利用者数>
 (R2.10～R3.3) 1,448人 ⇒ (R3.4～R4.3) 2,301人
- ・鎮西地区<4月～翌3月の合計利用者数>
 (R2.10～R3.3) 654人 ⇒ (R3.4～R4.3) 1,108人
- ・幸袋地区<4月～翌3月の合計利用者数>
 (R2.10～R3.3) 510人 ⇒ (R3.4～R4.3) 955人

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
飯塚東地区	令和2年度	-	-	-	-	-	-	319	249	257	185	188	250	1,448
	令和3年度	249	174	232	199	165	222	186	218	200	131	149	176	2,301
鎮西地区	令和2年度	-	-	-	-	-	-	152	129	118	94	72	89	654
	令和3年度	110	90	104	78	73	76	100	105	96	91	100	85	1,108
幸袋地区	令和2年度	-	-	-	-	-	-	104	92	95	74	60	85	510
	令和3年度	80	70	83	83	74	76	92	80	81	76	67	93	955
全地区合計	令和2年度	-	-	-	-	-	-	575	470	470	353	320	424	2,612
	令和3年度	439	334	419	360	312	374	378	403	377	298	316	354	4,364

5. スクールバス一般混乗

- ・令和3年度のスクールバスへの一般混乗利用者数は合計116人となっています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
八木山地区(鎮西)	42	51	33	19	116
桑曲線(筑穂)	0	0	5	0	0
合計	42	51	38	19	116